

私たちは、地域住民の心と身体の健康をささえる病院として
「こころのふれあい」を大切に、安心と満足、信頼を得られる医療・保健・福祉を推進します。

八幡青樹会病院 季刊広報誌

平成24年3月5日 発行

発行責任者 広報部会

地域連携室

連絡先 医療社会事業課 0748-33-7104

青葉の風

第30号

～ 八幡青樹会病院ニュース ～

✿ 新春病棟新年会 ♡

今年も1病棟では、新年会と節分レクリエーションを開催しました。

今回は「懐かしの歌謡祭」と題して、女性職員はセーラー服を着ておにゃん子クラブを歌ったり、男性職員は浴衣を着てマツケンサンバを踊ったりと新年会を盛り上げるべく元気いっぱいパフォーマンスしました！

当病棟は急性期病棟ですが、慢性期の患者様もいます。年に1度の新年会ですが、季節感を味わってもらい、少しでも楽しんでもらえたらいいなと思っています。

泣きながら「こんなことしてもらえて嬉しい」と言ってくれた患者様もおられました。

その言葉や笑顔に励まされながら、今後も患者様の心に届く看護とレクリエーションを考えていきたいと思っています。

一病棟 看護師 牧野 佳子



✿ 看護研究を通して・・・

私達の病棟は感染症対策に取り組み、青樹会研究発表で、「精神科閉鎖病棟内感染ゼロを達成して」という形で発表しました。

精神科は他科と違い、感染症の専門看護師が不在である事や、精神状態の観察が主となり感染症などの身体管理が後回しになってしまうのが実際です。私達の病棟は閉鎖病棟という特殊な環境で、感染症が発生するとあつという間に広がるため、職員だけでなく、患者様にも意識を持ってもらう事が大切です。このような環境で、どのような感染症対策が有効であるかを検証し実施した結果、感染症を予防する事ができ、その成果をまとめました。

今年六月に開催される、日本精神科看護学術集会に滋賀県代表として参加する機会を得たので、精神科における感染症対策を発表してきたいと思っています。

二病棟 看護師 本間 亮二



